

nal-IRI+5-FU+I-LV

切除不能進行・再発膵臓癌(GEMの前治療歴)

対象患者:PS 0-1

nal-IRI 70mg/m²

I-LV 200mg/m²

5-FU 2,400 mg/m² 46時間持続

day 1

day 2

※UGT1A1遺伝子*6、*28
ダブルヘテロ複合体orいずれかのホモ接合体
の場合nal-IRI 50mg/m²への減量を考慮

2W1クール

NO	薬品名・規格	投与量	投与速度
1	アロキシバグ 0.75mg 50ml デキサート 9.9mg		15分
2	5% Tz 500ml オニバイド	mg	90分
3	5% Tz 250ml レボホリナート	mg	120分
4	生食 250ml 5-FU	ml mg	46時間

シュアフューザーポンプ使用時
生食量は5-FU量による

☆投与後早期(投与中または投与後1-2日目)に発現する腹痛や下痢に対しては、アトロピン0.5-1Aもしくはブスコパンの混注を考慮して下さい。

☆本治療を行う前にUGT1A1遺伝子の検査を実施して下さい。

☆1次治療で使用しないこと。